

ピアネット北通信

2006（平成18）年4月1日発行



【事務局】

〒114-0003 北区豊島5-5-5-612
TEL・FAX : 03-3913-9308
E-mail : peernet@ma.kitanet.ne.jp
URL : http://www.peernet.or.jp/

もくじ

1. ごあいさつ
2. 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」
3. 療育事業「あこの会」
4. 北区障害者地域自立生活支援室
5. 今後の予定

新しく2つの事業がスタートします！

ピアネット北では、平成18年度から、新しく『重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」』 & 『療育事業「あこの会」』の2つの事業を開始します！

ごあいさつ

「新規事業で飛躍の年に！」

理事長 井上良子

ピアネット北は今年でNPO法人を取得して4年目を迎えます。この間、障害者福祉センター1階に「北区障害者地域自立生活支援室」を運営するとともに、バリアフリー旅行、ガイドヘルパーの養成、企業での障害啓発研修の実施など、「地域にお住まいの方の声を形にする」ことを第一に活動を続けてきました。そして、今年度はさらなる飛躍の年とすべく、2つの新規事業を開始します。まず一つ目は脳性まひなどの重度身体障害者の方が生活する場となるグループホームの建設です。赤羽北1丁目に37坪の土地を法人として購入、6月から4人の方の新しい生活が始まります。グループホームが地域の皆様にとっても有益な資源となるよう風通しのいい施設運営を目指します。そして、二つ目が自閉症やADHDといった発達障害がある子ども達のご支援をさせていただく療育事業「あこの会」です。十条駅から徒歩5分程のところの一軒家をお借りし、専門スタッフによる療育を行ないます。あこの会の活動は子ども達への支援であると同時に、ご家族への支援でもあります。子育てにひとり不安を抱えている方々が「ほっと」肩の力が抜ける時間をご提供したいと考えています。こうした新規事業を展開するためには会員の方々をはじめ、関係者の皆さまのお力添えなくしては実現しません。今後とも益々のご助言、ご協力を賜りますようお願いいたします。

グループホーム「やじろべえ」

身体に障害がある方々が地域の中で自立した生活を送っていただけるよう、グループホームの建設のための土地・物件探しに奮闘してまいりました。そうした中、今年1月、東京都北区赤羽北1丁目に法人で土地を購入、そしてついに建物の建設に取りかかることができました！

グループホームの名称を「やじろべえ」とし、5月末の完成を目指し、入居予定の皆様と話し合いを重ねながら現在建設中です。

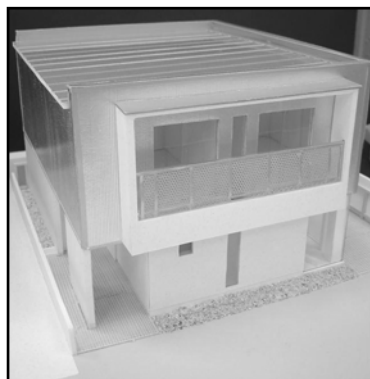
【これまでの経過】

平成17年11月29日	東京都よりグループホーム建設に関する許可が出される
平成18年1月8日	地鎮祭
1月11日	北区赤羽北1丁目に土地（37坪）購入
1月23日	建物工事着工
5月末	完成予定

*グループホームとは、障害がある方が数名のスタッフの援助（食事の提供、身の回りの支援など）を受けながら、共同生活を行う場です。



建設中の「やじろべえ」



完成予定の模型

〒115-0052

北区赤羽北1-7-22

(JR 埼京線「北赤羽駅」徒歩10分)

「やじろべえ」では、入居される方を定員4名とし、その4名の方がそれぞれ思い思いの自立した生活を送れるよう、ご支援させていただきたいと考えています。

重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」は平成18年5月末完成予定です。

*「やじろべえ」のように、自立に向け、揺れ動きながらもバランスのとれた生活を送れるようにという願いをこめて名づけました。

療育事業「あこの会」

これまで週1回活動してきたピアネット北「あこの会」は、平成18年4月から本格的な活動をスタートします。自閉症、アスペルガー症候群、ADHD、ダウン症などさまざまな発達につまずきのある子どもたちの確かな「自立」の力を育て、悩みの多い家族の子育てを応援したいという思いが活動の基本にあります。日々の生活場面の中で「自分でできることを増やす」、「人とコミュニケーションする力を高める」という課題を通して、子どもたちの自分から取り組もうとする意欲や、苦手なことにあきらめずにチャレンジする気持ちを育てていきたいと考えています。



朝9時半、元気な子どもたちのあいさつが聞こえて、「あこの会」の一日が始まります。お母さんやお父さんとは、しばしお別れをして、先生と一緒に活動の開始。体を動かしたり、手先を使う課題に取り組んだりしながら、子どもたちは一喜一憂。活動が一段落して、ようやく楽しいお弁当！と言いたいところですが、苦手な食べ物に挑戦したり、マナーに気を配ったりと、もうひと頑張りチャレンジのしどころ。にぎやかに時間が過ぎていきます。

4月からは、25人の子どもたちが午前と午後に分かれ、原則として週に1日のペースで通ってきます。通っている子どもたちの年齢はさまざまですが、幼児期と学童期の低学年が中心です。子どもたちの姿も、生活習慣が身につくにくい、かんしゃくを起こしやすい、ことばが遅い、落ち着きがない、初めてのことが苦手など、一人ひとりそれぞれです。お父さん、お母さんから家での様子を聞きながら、一人ひとりのお子さんについて「いま大切な課題は何か」「どのような関わりが必要か」ということを相談しながら目標を設定し、療育を進めています。

活動場所は上十条にある一軒家。改修して壁を取り払い、子どもたちが運動に取り組んだり、スタッフと保護者が勉強会をしたりできるようなスペースをつくりました。



NPO 法人ピアネット北「あこの会」
〒114-0034 北区上十条1-1-7
(JR 埼京線「十条駅」徒歩5分)
TEL: 03-6279-2275
FAX: 03-6279-2269

発達につまずきがあっても、自分自身の力を存分に発揮しながら、たくましく生きていける人に育ててほしい！そう願いながら「あこの会」では今日も療育相談に取り組んでいます。

.....あこ.....
*「あこ」＝「わが子」という意味の古語「吾子」。発達につまずきをもつ子どもたちを、わが子のように、いつくしんで育てていこうという思いをこめて名づけました。

